

個別施設計画

策定年月 | R3.1

施設名	誕生寺支援学校弓削校地			所在地	久米郡久米南町上弓削1657-1		
敷地面積	56,404.28 m ²			棟数	21 棟 (計画記載対象 7 棟)		
延床面積	6,190.76 m ²				※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	特別支援学校教育のため						
【想定される自然災害】							
予想震度 5強 津波 ー 浸水 ー							
建築規制	都市計画区域外						
エネルギー使用量 (2019年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)			
	98,444 kwh	124 m ³	1,447 m ³	1,106 0			
管理上の特記事項	敷地内未利用地 33,017m ² 敷地内貸付地 なし 久米南町避難所協定による避難場所						

1 施設内建物の概況

名 称	農業土木実習室棟(41棟)519-1	農業土木実習室棟(47棟)519-2	体育館(43-2棟)521-1,2
築年(西暦)	1977 年	1979 年	1978 年
構 造	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄骨 造 1 階
建築面積	318.84 m ²	263.78 m ²	828.58 m ²
延床面積	807.41 m ²	660.54 m ²	828.58 m ²
主要な用途 (室名等)	水理実習室	応用力学実習室	体育館
主要な設備 (屋外を含む)			
利用状況	低	低	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	外壁	外壁	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果I_s値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	管理棟(51棟)525-1	特別教室棟(54-2棟)525-2	特別教室棟(55棟)525-3,528
築年(西暦)	1983年	1984年	1987年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	261.12 m ²	428.54 m ²	210.67 m ²
延床面積	790.56 m ²	1285.62 m ²	632.00 m ²
主要な用途 (室名等)	校長室 事務室	普通教室	食物実習室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	電力設備 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	消火設備	消火設備	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	新産振棟(58棟)530	
築年(西暦)	1997 年	
構 造	鉄筋コンクリート造 3 階	
建築面積	212.94 m ²	
延床面積	515.67 m ²	
主要な用途 (室名等)	木工室	
主要な設備 (屋外を含む)		
利用状況	高	
耐震性 ※1	有	
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	
	中性化 ※3	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

劣化の進んだ設備について修繕、改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
農業土木実習室棟(41棟)519-1	予防保全を図る。
農業土木実習室棟(47棟)519-2	予防保全を図る。
体育館(43-2棟)521-1,2	予防保全を図る。
管理棟(51棟)525-1	設備等の定期更新を行う。
特別教室棟(54-2棟)525-2	設備等の定期更新を行う。
特別教室棟(55棟)525-3,528	予防保全を図る。
新産振棟(58棟)530	予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

1 設備等更新
劣化状況を確認しながら順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
農業土木実習室棟(41棟) 519-1	予防保全				予防保全を図る。						
農業土木実習室棟(47棟) 519-2	予防保全				予防保全を図る。						
体育館(43-2棟) 521-1,2	予防保全				予防保全を図る。						
管理棟(51棟) 525-1	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)									受変電設備	LED
特別教室棟(54-2棟) 525-2	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)						屋上防水			受変電設備	LED
特別教室棟(55棟) 525-3,528	予防保全				予防保全を図る。						
新産振棟(58棟) 530	予防保全				予防保全を図る。						

4. 概算費用

総額 1億円

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R4.3	特別教室棟(54-2棟)において、設備等の定期更新を追加
R8.3	管理棟(51棟)及び特別教室棟(54-2棟)において、設備等の定期更新を追加